


令和2年度 都立学校・学校経営シート

校章	 <b>都立北特別支援学校</b> 肢体不自由・病弱		通学区域	足立区、板橋区、北区、豊島区、文京区	
	総合力のある学校 ～指導力・連携力・組織力のある学校～		進路実績	生活介護施設、企業等	
基本	所在地	〒114-0033 北区十条台一丁目1番1号	電話番号	03-3906-2321	
	アクセス	(1) JR十条駅徒歩12分 (2) JR王子駅徒歩20分 (3) 都営三田線新板橋駅徒歩15分			
本	設置学部	肢体不自由教育部門；小学部、中学部、高等部、訪問学級 病弱教育部門；病院訪問学級、分教室			
	幼児・児童生徒数	肢体不自由教育部門；146名 病弱教育部門；16名 計162名			
情	学級数	肢体不自由教育部門；小学部17学級、中学部11学級、 高等部12学級、訪問学級5学級 病弱教育部門；病院訪問学級10学級、分教室6学級			
	スクールバス	15台（大型12台、中型1台、医療的ケア専用2台）			
報	その他				
	副籍実施状況	小学部76%（うち直接交流56%、間接交流44%、入院中の児童を除いた数） 中学部32%（うち直接交流25%、間接交流75%、入院中の児童を除いた数）			
報	学校評価	回答率（保護者97%、教員100%） ・「授業の質の向上・基礎的な学力の向上」について保護者から好評価 ・「ライフ・ワークバランス」について取組の周知を図る必要性			
	ホームページ	<a href="http://www.kita-sh.metro.tokyo.jp/">http://www.kita-sh.metro.tokyo.jp/</a>			
目指す学校	児童・生徒一人一人が今と将来を力強く生きていくことを願い、自立と社会参加の実現に向け、 チーム学校として、指導力・連携力・組織力を三つの柱として指導・支援に当たる「総合力のある学校」				

今年度の重点目標		今年度の取組と自己評価				
目標①	<b>確かな学びに裏打ちさせた指導力のある学校</b> ・言語活動の推進と、読書活動の充実 ・オリンピック・パラリンピック教育の充実 ・組織的な研修体制の確立による専門性の向上 ・ICT、通信機器の活用による指導・支援の充実 ・外部専門家との連携による自立活動の充実					
目標②	<b>保護者・地域と繋がり合える開かれた学校</b> ・情報発信体制の改善による学校教育の理解促進 ・交流学習や地域交流の活性化による地域連携の強化 ・学校生活支援シートを活用した生活支援・進路指導の充実 ・復学支援会議の充実（病弱）					
目標③	<b>専門性を生かしたチーム力のある学校</b> ・教員と学校介護職員・病弱教育支援員との連携強化 ・看護師を中心とした安全で円滑な医療的ケアの実施 ・地域連携による防災危機管理体制の強化 ・校内連携の再構築によるライフ・ワークバランスの充実 ・教職員としての職責を理解し、サービスの厳正に勤める					

数値目標	今年度の数値目標の内容	29年度		30年度		31年度		今年度		03年度	04年度	05年度
		目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	目標	目標
目標①	キャリア教育の視点を入れた研究授業の実施（全教員年1回以上）	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%				
目標②	SNSやホームページによる日々の学習活動等の情報発信			65回	77回	100回	250回	250回				
目標③	危機管理機能の向上（研修会：教職員・保護者 計年4回実施）	4回	4回	4回	4回	4回	4回	4回				

# 東京都立北特別支援学校

## 肢体不自由教育部門

○本校

小学部

中学部

高等部

○訪問教育

※通学困難な児童・生徒を対象とした教育

○けやき分教室

・心身障害児総合医療療育センター  
むらさき愛育園内分教室〈現在休級〉

## 病弱教育部門

○東大こだま分教室

・東京大学医学部附属病院内分教室  
※入院中の児童・生徒対象

○訪問教育

・指定地域の病院への訪問  
※指定地域の病院に入院中の児童・生徒対象

両教育部門の機能的・効率的で一体感のある学校運営組織

東京都立北特別支援学校

総合力のある学校

連携力

地域連携・開かれた学校

指導力

人権尊重と確かな学び

組織力

一体感のある学校運営